



Safety Drivers 情報



冬道運転の心構え！～トラブル対策②～

勤務時間や約束の時間に遅れそうなとき、道路が渋滞しているときなど「先を急ぎたい」という気持ちが募り、運転者はリスクの高い運転行動に陥り、スリップ事故などを起こしやすくなります。遅れそうなときは会社に連絡するなどし、焦らず安全運転に努めましょう。

こんな運転していませんか？

この運転で事故防止！

追い越しや進路変更を繰り返す、車間距離をとらない

冬道は、積雪や凍結によって滑りやすく制動距離が長くなります。



「急」のつく操作はやめる！

速度を抑制して十分な車間距離をとり、急ハンドル、急ブレーキ、急加速など「急」のつく操作はやめましょう。

裏道や抜け道を走行する

除雪された幹線道路と比較して、路面状況が悪く、スタックやスリップの危険が高まります。



幹線道路を中心に走行！

- 「雪道に抜け道なし」と心得、除雪された幹線道路を走行しましょう。
- 出発の時間を早めるなど、ゆとりのある行動に努めましょう。

歩行者や自転車の直近を走行する

積雪で幅員が狭くなる中、歩道が利用できずに車道上を通行する歩行者や自転車に注意が必要です。

車道を通行する歩行者や自転車に注意！

歩行者や自転車の側方を通過する時は、徐行や十分な間隔をとる等、より慎重に運転して下さい。



信号の変わりぎわで強引に交差点を通過したり、対向車の直前を右折する

一般的に交差点やその周辺は、交通事故が多発します。冬道では、より慎重な運転が求められます。

道路状況に応じた安全運転の励行！

無理な走行は、対向車や横断中の歩行者との衝突リスクが高まります。交通ルールを遵守し、安全運転に努めて下さい。

焦っても時間短縮にならないと心得、早めの出発を心掛けましょう！



1 県内の交通事故発生状況(1月25日現在)

2 交通事故死者の年代別

| 区分 | 発生件数 | 死者数 | 負傷者数 |
|----|------|-----|------|
| 本年 | 135 | 1 | 155 |
| 昨年 | 148 | 2 | 167 |

| 年代 | 0～59歳 | 60～64歳 | 65歳以上 | 合計 |
|--------|-------|--------|-------|-----|
| 死者数 | - | 1 | - | 1 |
| 構成率(%) | - | 100 | - | 100 |

- 県警のホームページにも掲載しています。(アドレス <https://police.pref.toyama.jp/>)
- 毎週水曜日(祝日、年末年始を除く)に新情報をメール配信しています。(申込方法は県警HP参照)